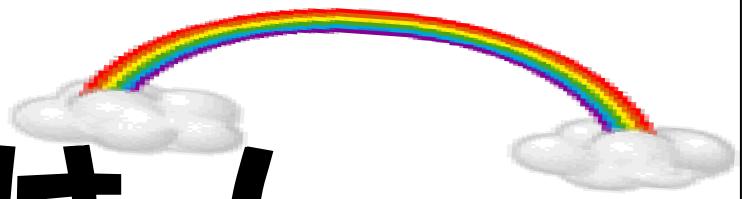


## かけはし

2025年8月28日

伊賀市立中瀬小学校



## 全国学力・学習状況調査結果について

全国の小学6年生と中学3年生を対象に4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。調査の内容は、学力に関する調査(国語・算数・理科の3教科)と生活習慣や学習環境に関する質問紙調査でした。本校の子どもたちの学力と学習状況についてお知らせします。

## 1 全国平均と比べた本校児童の学力に関する調査結果

国語:全国と比べて上回っている

算数:全国と比べて上回っている

理科:全国と比べて上回っている

国語・算数・理科の3教科とも、全国と比べて上回っています。これからも、一人ひとりが望む将来を描けるよう、各ご家庭・地域の皆様方のご支援をよろしくお願ひいたします。

## 2 生活習慣や学習習慣等に関する質問紙調査の結果

質問紙からは、中学校入学後、さらに、その後の一人ひとりの人生を切り拓いていく「確かな学力」とするためのヒントを見つけだすことができます。

## (1) これからも大切にしたいこと

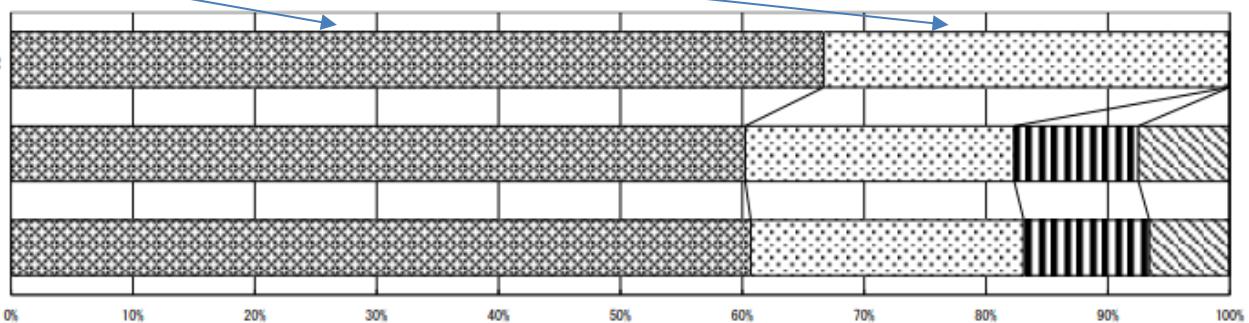
## ○ 将来に夢や希望を持っていますか

1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない

中瀬小

三重県

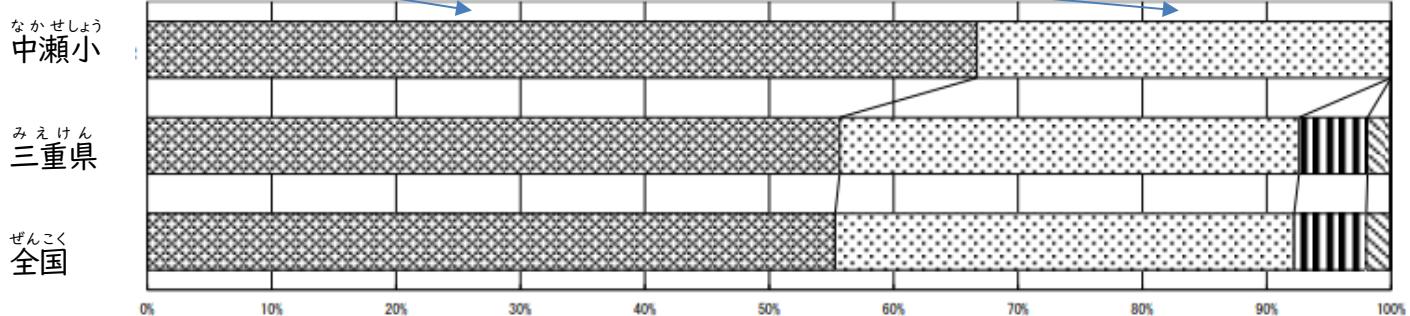
全国



「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」割合(%)が100%となっています。自分の将来の夢、なりたい自分、就きたい仕事など、一人ひとりが「キャリアビジョン」を持って生活することは、様々なことに取り組むやる気につながります。私たち大人が学校、家庭、地域のできるだけ多くの場面で、これまでの体験やこれからのこと等を語り合う時間を持ちながら、今の積み重ねが未来につながる事を伝えていけたらと思います。温かい地域の中で、地域を支える子どもたちを育んでいきたいです。

○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

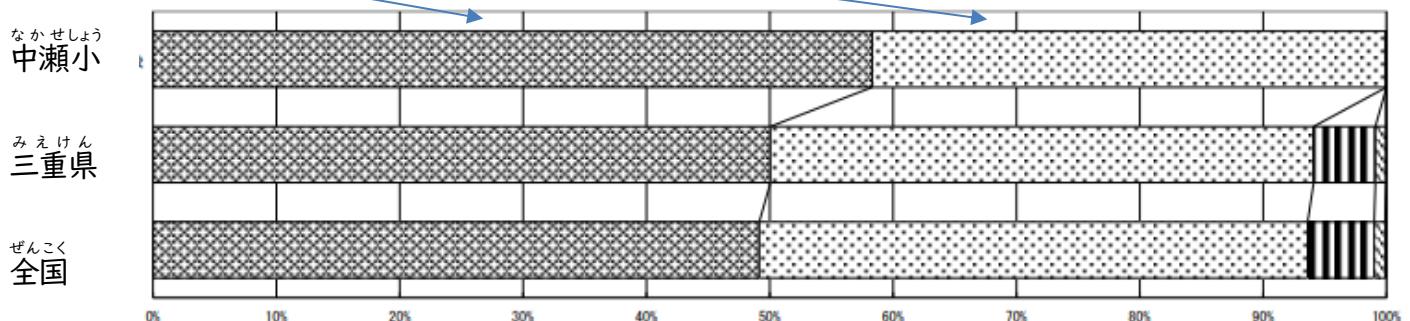
1. 当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない



「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」割合(%)が100%となっています。引き続き、子どもたち一人ひとりをしっかり見ながら、子どもたちとのよい関係性を築いていきたいと思います。

○人が困っているときは、進んで助けていますか

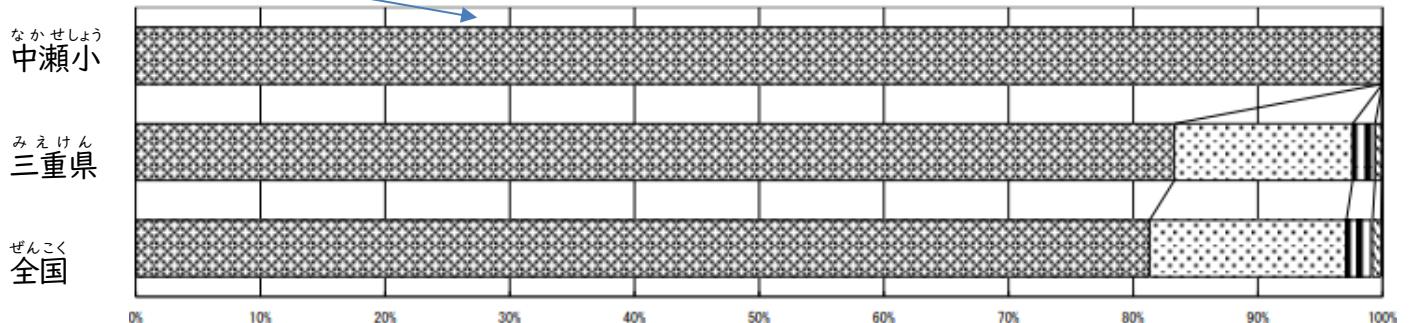
1. 当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない



「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」割合(%)が100%となっています。困っている人がいたら助ける行動は、生きていく上でとても大切です。各学級ではもちろんですが、通学団や縦割り班活動などの中で、異学年の子たちとかかわり、いろいろな経験をしていくことも大切にていきたいと考えています。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

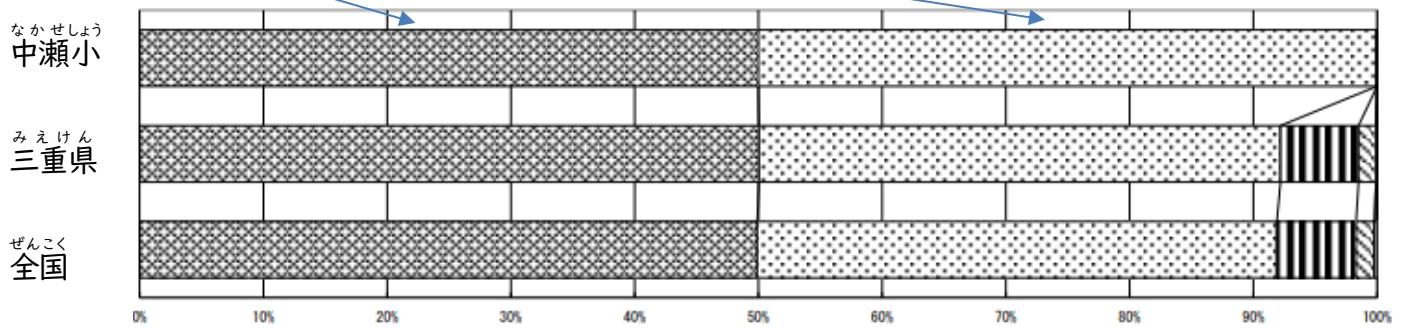
1. 当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない



「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と全員が思っています。安心した環境の中で生活できるよう、これからも居心地のよい学校を目指して取り組んでいきます。

○授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

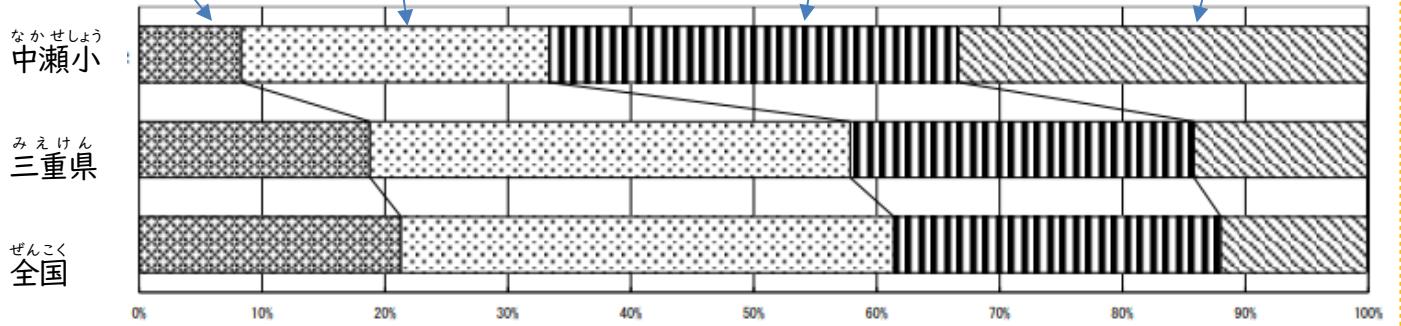
- 1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない



お互いに協力し合える関係は、とても大切だと考えています。困っていることがあれば、お互いに協力し課題解決につなげていけるよう、日常の「なかまづくり」に引き続き取り組みます。

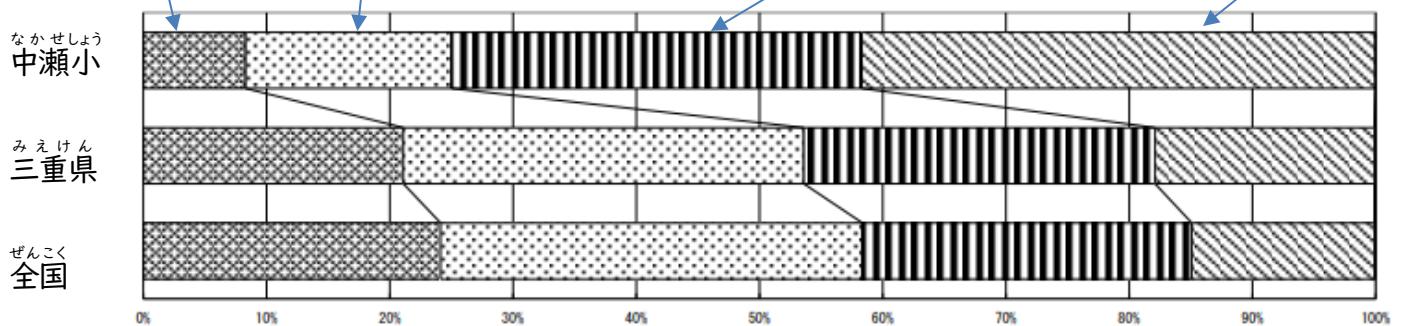
○国語の勉強は得意ですか

- 1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない



○国語の勉強は好きですか

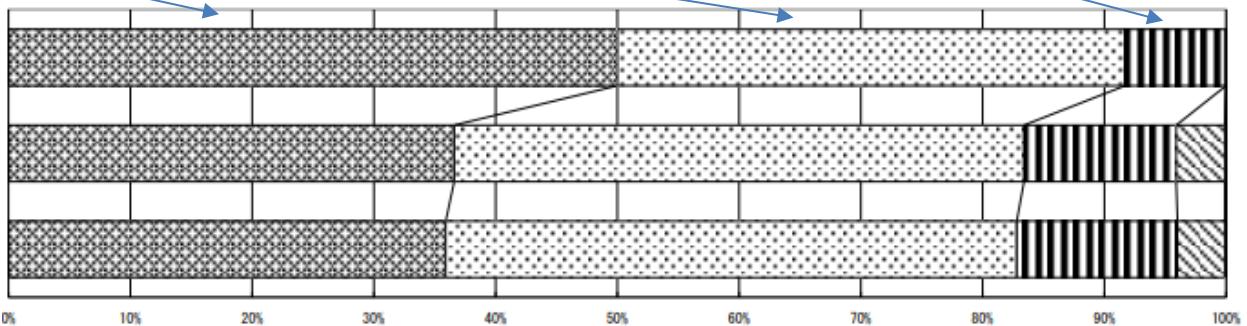
- 1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない



○国語の授業の内容はよく分かりますか

- 1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない

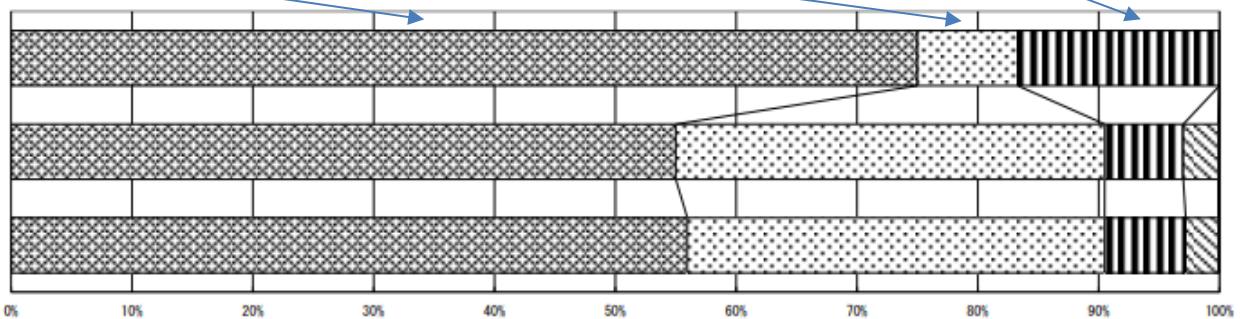
なかせしょう  
中瀬小



○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

- 1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない

なかせしょう  
中瀬小

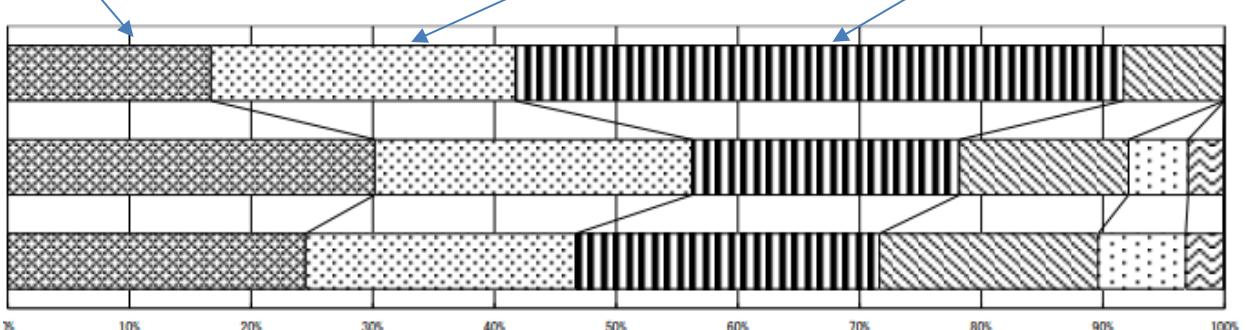


「国語の授業は得意ですか」「国語の授業は好きですか」については、「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」の割合(%)は低いです。しかし、「国語の授業の内容はよくわかる」「将来、社会に出たときに役に立つと思う」についての割合(%)は高いです。この結果から、苦手な教科であっても、毎日しっかり学習し、その学習は、将来役に立つと思っていることがわかります。意欲的な子どもたちの姿から、私たち教職員は、さらなる授業力向上に努めなければならないと痛感しています。

○5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

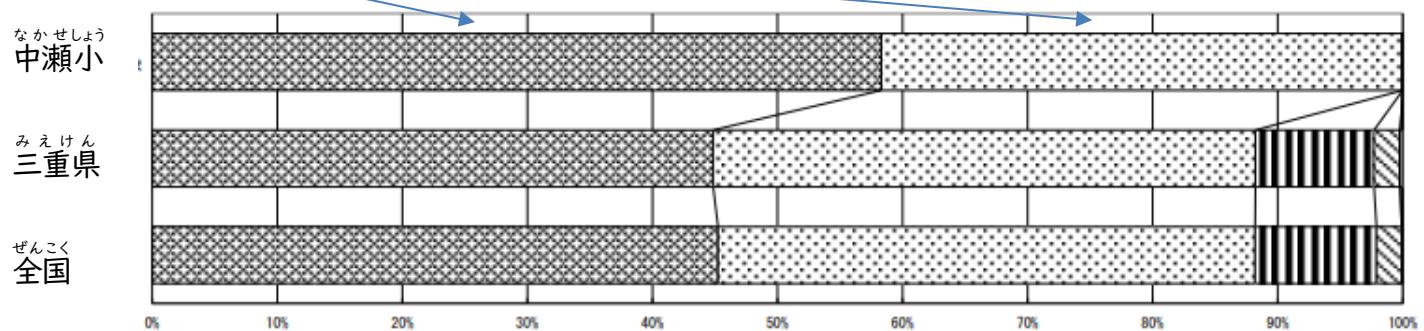
- 1.ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用)  
2.ほぼ毎日(1日に1回ぐらいの授業)  
3.週3回以上  
4.週1回以上  
5.月1回以上  
6.月1回未満

なかせしょう  
中瀬小



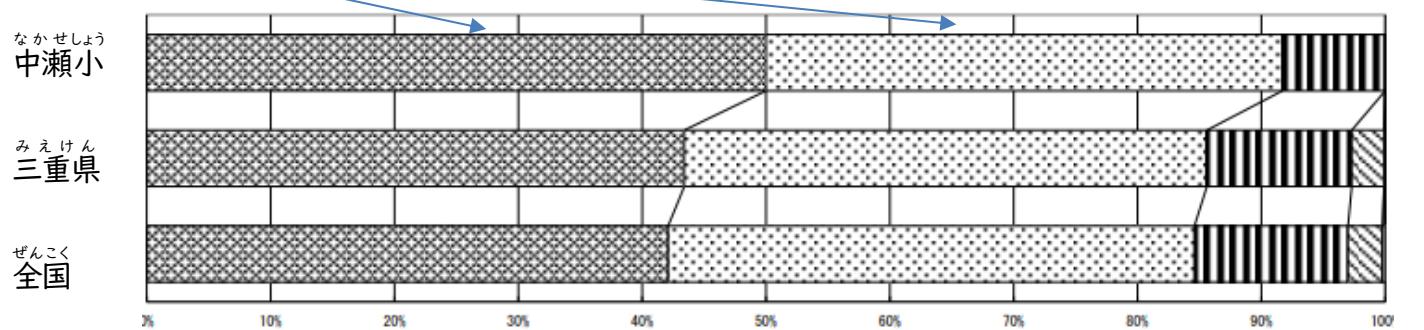
○5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(4) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない



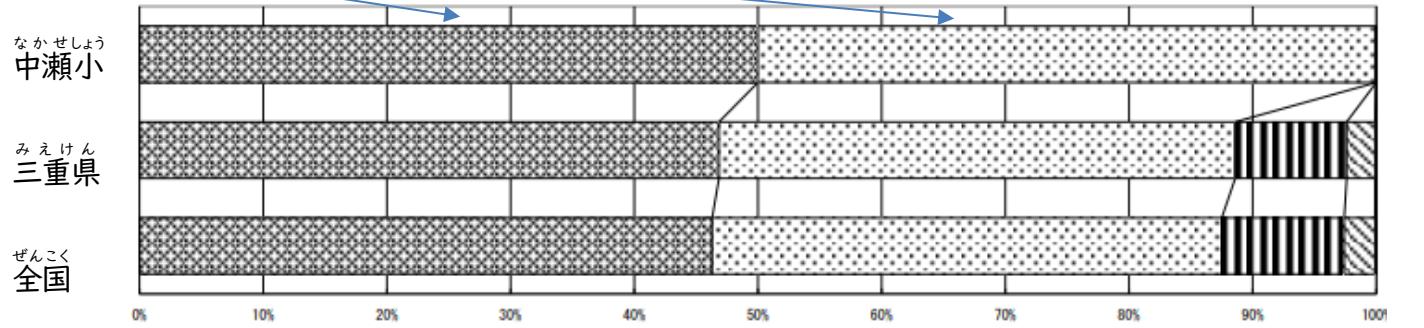
○5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6) 友達と考え方を共有したり比べたりしやすくなる

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない



○5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる。

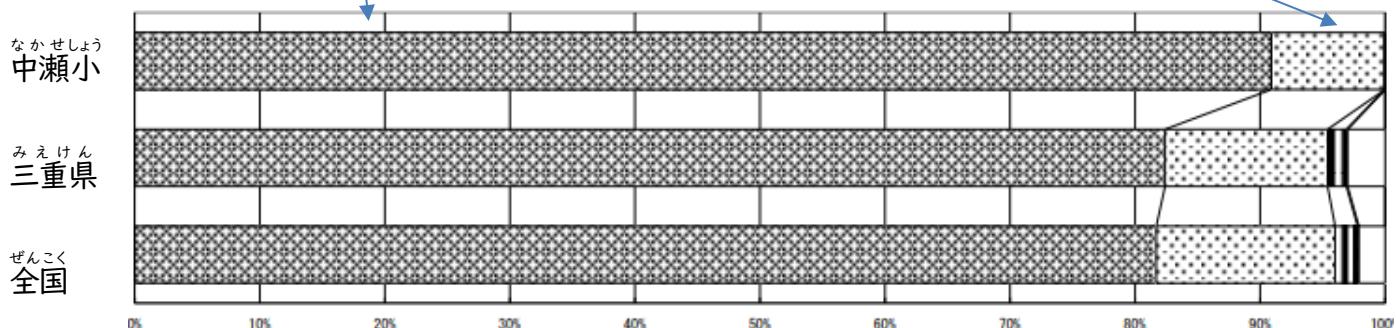
1. とてもそう思う 2. そう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない



5年生までのタブレットなどの ICT機器の利用は「週3回から毎日」の割合(%)が高かったです。「画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」「友達と考え方を共有したり比べたりしやすくなる」「友達と協力しながら学習を進めることができる」の「とてもそう思う・そう思う」の割合(%)は100%でした。タブレットの効果的な活用を引き続き、進めていきます。

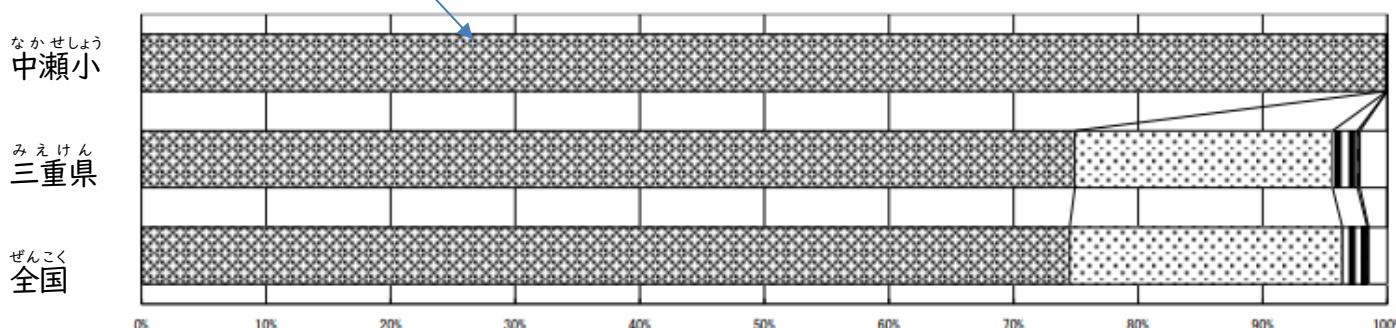
○今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか

1. 全ての書く問題で最後まで回答を書こうと努力した 2. 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった 3. 書く問題は全く回答しなかった



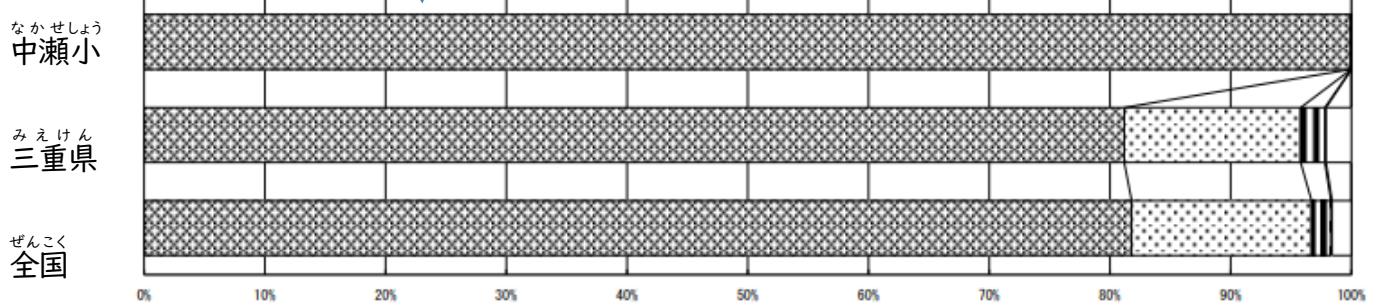
○今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか

1. 全ての書く問題で最後まで回答を書こうと努力した 2. 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった 3. 書く問題は全く回答しなかった



○今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか

1. 全ての書く問題で最後まで回答を書こうと努力した 2. 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった 3. 書く問題は全く回答しなかった

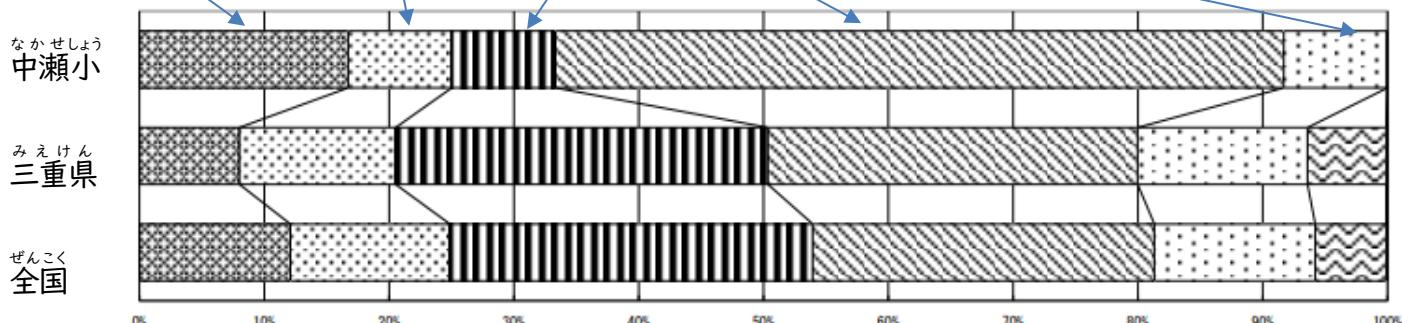


国語では90%の児童が、算数・理科については、すべての児童が「最後まで解答を書こうと努力した」ことがわかります。あきらめずに最後までやり続ける力はとても大切です。集中して、最後まで問題に向き合う力をつける取組を継続していきます。

## (2) 《振り返ってみたい点》

○学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

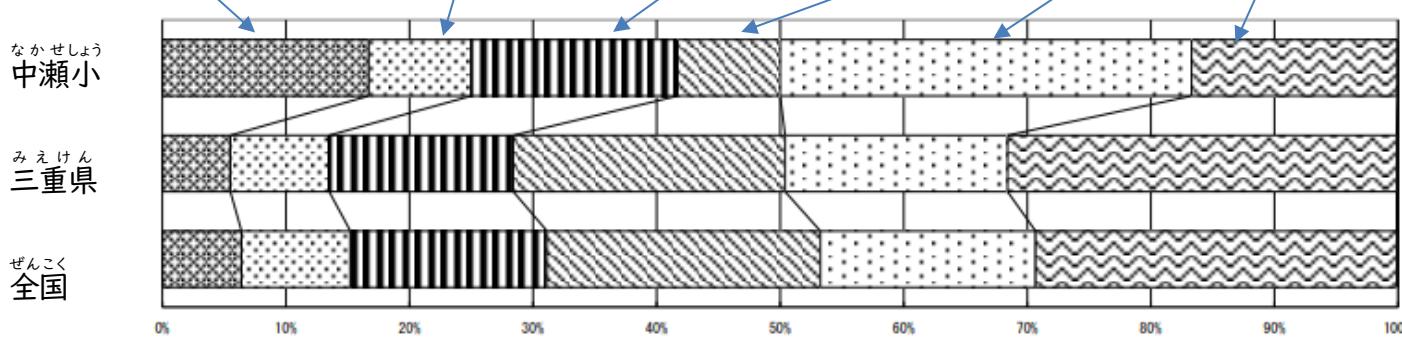
1. 3時間以上 2. 2時間以上、3時間より少ない 3. 1時間以上、2時間より少ない 4. 30分以上、1時間より少ない 5. 30分より少ない 6. 全くしない



「30分以上、1時間より少ない」割合(%)が一番高くなっています。中学生になっても、また、その先で必要な免許や資格を取る時には、「一人で学ぶことができる力」がとても大切になってきます。宿題だけでなく自主学習等で自分の興味のある課題に引き続き取り組めるように、または、「学年×10分」以上、学習できるように、各学年に応じて、具体的な方法を考え、子どもたちや保護者のみなさんに伝えていきたいと思っています。9月2日(火)~8日(月)まで『生活リズムチェック』を実施します。お家でも、励ましやお声かけをお願いします。

○学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)

1. 2時間以上 2. 1時間以上、2時間より少ない 3. 30分以上、1時間より少ない 4. 10分以上、30分より少ない 5. 10分より少ない 6. 全くしない



1日の学校の授業時間以外の読書量は個人差が大きく、「2時間以上読んでいる」等の児童もいれば、児童の半数が「10分より少ない」「全くしない」という結果となっています。学校として、子どもたちにおすすめの本を紹介したり、図書室や学級文庫の環境を整えたりする等、何ができるのかを考え、1日の中で、本に親しむ時間ができるよう工夫をしていきます。9月2日(火)~8日(月)まで『生活リズムチェック』を実施しますので、少しでも本を読む時間が増えるよう、ご協力いただけますとありがたいです。

一人ひとりの描く未来のために、「キャリアビジョン」達成のために、地域・家庭・学校など様々な人とのかかわりの中で安心して過ごすことをこれからも大切にしていきます。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。